

こどもの薬の飲ませ方・管理方法

～岡山県薬剤師会津山支部～

突然ですが、皆さんはお子さんにお薬を上手に飲ませることができているでしょうか？なかなか飲んでくれず、イライラして怒ったりしていないでしょうか？体調が良くなったため、途中で服用を止めてしまっていないでしょうか？

今回はお薬を上手に飲ませる工夫などを紹介していきます。



守ってほしいこと

- 病院を受診して出されたお薬はお子さんにあった用量を医師が判断し、処方しています。兄弟、姉妹で使い回すことは止めてください。
- もし残ってしまったお薬があった場合は捨ててください。お子さんのお薬は年齢、体重によって用量が決められています。以前、もらったお薬を服用しても効果が不十分になることがあります。
- 医師、薬剤師から説明された用法用量を守ってください。お薬は多く服用しても、少なく服用してもダメです。

服用のタイミング

お薬の種類によって、1日2回のお薬、1日3回のお薬などがあります。

1日2回のお薬は約12時間ごと（朝7時、夜7時）、1日3回のお薬は約6時間ごと（朝7時、昼1時、夜7時）を目安に服用させてください。保育園、幼稚園などでお昼のお薬が飲めないのであれば、帰宅後すぐに服用し、3回目の服用は寝る前にしてあげてください。小学校等でどうしてもお昼のお薬が服用できない場合は、医師、薬剤師に相談してみてください。1日2回のお薬に変更してもらえるかもしれません。

新生児、乳児の場合はお昼寝の途中にわざわざ起こしてお薬を飲ませる必要はありません。起きた時に服用させ、それから約6時間後に次のお薬を飲ませてあげてください。

粉薬

粉薬は何かと混ぜて服用させるのが簡単です。もちろん、そのままお水と一緒に服用しても問題ありません。

何かと混ぜて服用させる場合は1回分ずつ作ってください。作り置きはしないでください。

- 新生児、乳児の場合
 - 粉薬をお皿等に出し、そこに数滴の水を入れてください。キレイに手を洗い、指でお薬と水を混ぜて、ペースト状にしてください。ペースト状にしたお薬をお子さんの上あごに張り付けると上手に飲んでくれます。
- 幼児の場合



- アイスクリーム（バニラ、チョコ）やプリン、服薬ゼリーなどの味が濃くて、甘い物に混ぜると比較的、服用してくれます。ただ、お子さんがお薬を混ぜるところを見てしまうと、アイスクリームやプリンも嫌いになってしまいます。また、混ぜる物によっては苦みが増すことがあります。詳しくはかかりつけの薬局で相談してみてください。
- スプーン1杯程度の水でお薬を溶かし、スプーン、スポイトで飲ませる方法もあります。
- 製薬会社によって、同じ成分のお薬でも味が違うことがあります。どうしてもお薬が飲めない場合は医師、薬剤師に相談し、製薬会社を変更してもらおうと、味が変わり服用してくれるかもしれません。



シロップ剤

シロップ剤はビンの中身を均一にしてから服用してください。その時、激しく振ってしまうと、泡が立ち正しく計量できなくなってしまうため、優しく転倒混和してください。また、シロップ剤は甘く調整されています。細菌が繁殖してしまうため、服用に使ったカップ、スポイトは1回ごとにキレイに洗ってください。



錠剤

大きくて飲みにくそうな錠剤も、半分に割って服用できるお薬もあります。もちろん、割ることで効果が変わるお薬もありますので、注意してください。また、製薬会社によっては普通の錠剤とは別に口の中で溶ける製剤（口腔内崩壊錠）を出している製薬会社もあります。医師、薬剤師に相談してみてください。

薬の管理について

兄弟、姉妹がいる家庭は飲み間違いに注意してください。どちらか一方にシールを貼ったり、色を付けたりして見分けがつくようにしてください。また、薬局によってはお薬の袋などに印をつけてくれる所もあります。気軽に相談してみてください。



最後に

お薬を服用することは大人にとっても嫌なことです。お子さんはもっと嫌だと思えます。お薬を服用する理由をよく話し合ったり、飲ませ方を工夫し、上手に服用できた時はいっぱい褒めてあげてください。そうすると、次からお薬を素直に服用してくれるかもしれません。1

そよかぜ薬局 富永 真志

お問い合わせ先：岡山県津山市こども保健部健康増進課
TEL 0868-32-2069